

広報 ふじ

63.12.5

No.493

— 主 な 内 容 —

財政事情の公表	2~5
まちかどネットワーク	6・7
カメラルポ	8
年末年始のおしらせ版	9
暮らしのたより	10・11
ふるさとの昔話「宮下の水神待」	12

すごい、空中に飛び出した。

～ 岩本山公園に新展望台が完成 ～



▽東屋もできたよ



62年度
一般会計

555億
潤いのあるまちづくり

私たちが納めた税金は、どのように使われているのでしょうか。市は、市の財政事情を市民の皆さんに知っていただくため、毎年6月と12月の2回、「富士市の財政」を公表しています。

今回は、2~4ページで昭和62年度の決算状況、5ページで昭和63年度上半期の執行状況をお知らせします。

昭和62年度一般会計 〔一般会計とは市税収入を主な財源として、福祉・教育・道路・消防などに使われる会計です。〕

歳入 <small>会計年度内(4/1~翌年3/31)に入ってきたお金</small>		
科目別	収入 済 額	構成比
総 額	573億5,000万円	100%
市 税	336億1,426万円	58.6
市 債	49億8,615万円	8.7
繰入金	39億5,615万円	6.9
国庫支出金	31億9,500万円	5.6
諸収入	30億9,618万円	5.4
繰越金	21億9,102万円	3.8
県支出金	16億 999万円	2.8
分担金及び負担金	15億3,677万円	2.7
寄附金	8億4,399万円	1.5
使用料及び手数料	8億3,462万円	1.5
自動車取得税交付金	4億7,395万円	0.8
その他	10億1,192万円	1.7

歳出 <small>会計年度内(4/1~翌年3/31)に支出したお金</small>		
科目別	支 出 済 額	構成比
総 額	555億 969万円	100%
土木費	170億9,484万円	30.8
教育費	90億5,413万円	16.3
総務費	67億1,256万円	12.1
民生費	66億6,833万円	12.0
衛生費	56億1,801万円	10.1
公債費	38億2,893万円	6.9
消防費	17億2,794万円	3.1
農林水産業費	16億1,920万円	2.9
労働費	13億4,392万円	2.4
商工費	13億 165万円	2.4
議会費	4億4,612万円	0.8
その他	9,406万円	0.2

富士市の家計簿を御覧ください

市民1人あたりに使うお金		25万2,034円	
市民1人当たりの市税負担額		15万2,621円	
道路・河川の整備に 7万7,617円	教育に 4万1,109円	福祉などに 3万277円	ごみの処理や健康を守るために 2万5,508円
消防活動に 7,845円	産業の発展に 1万9,363円	公債費に 1万7,385円	庁舎管理などに 3万2,930円

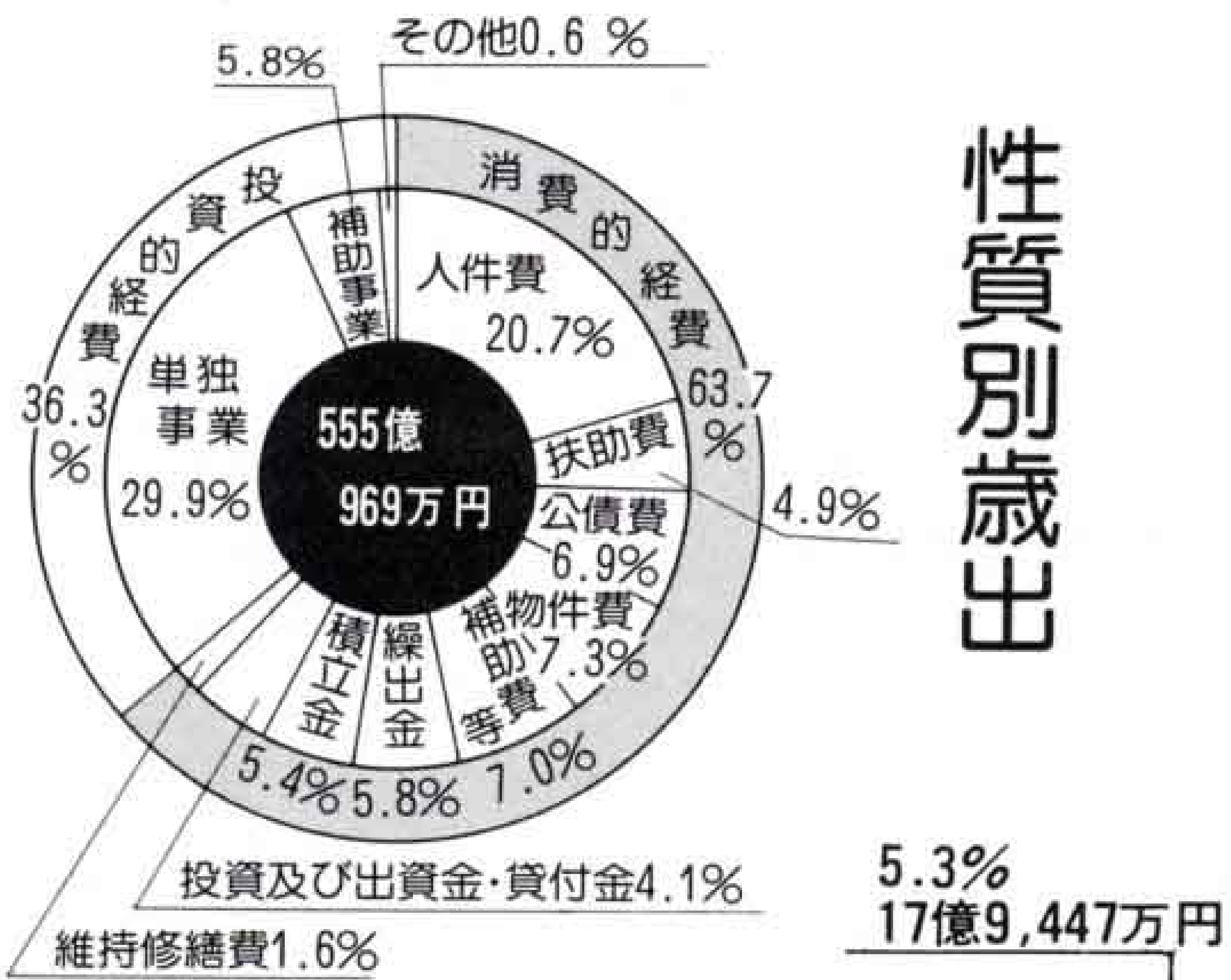
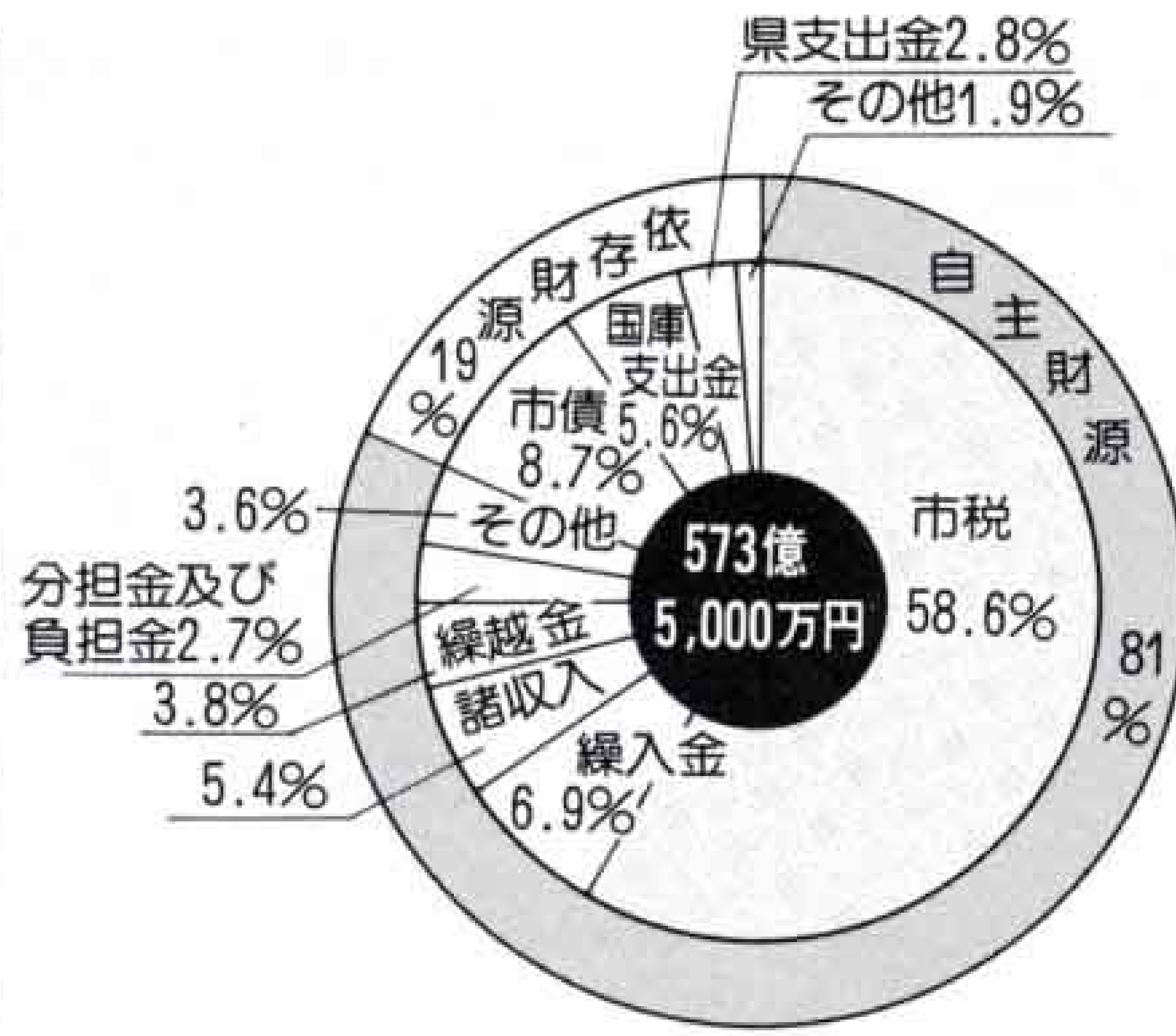
(昭和63年3月31日現在)

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、一般会計とは別に経理する会計です。
(財産管理特別会計は省略しました)

歳入総額 212億7,021万円
歳出総額 209億5,932万円

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	73億1,354万円	72億405万円
下水道事業	63億1,391万円	62億9,862万円
依田原新田土地区画整理事業	7,012万円	6,900万円
富士中部土地区画整理事業	16億6,567万円	16億5,754万円
地方卸売市場事業	3億5,058万円	3億4,761万円
駐車場事業	5,799万円	5,238万円
公共用地先行取得事業	1億1,079万円	1億1,079万円
老人保険医療事業	51億7,944万円	51億6,857万円



市税の内訳

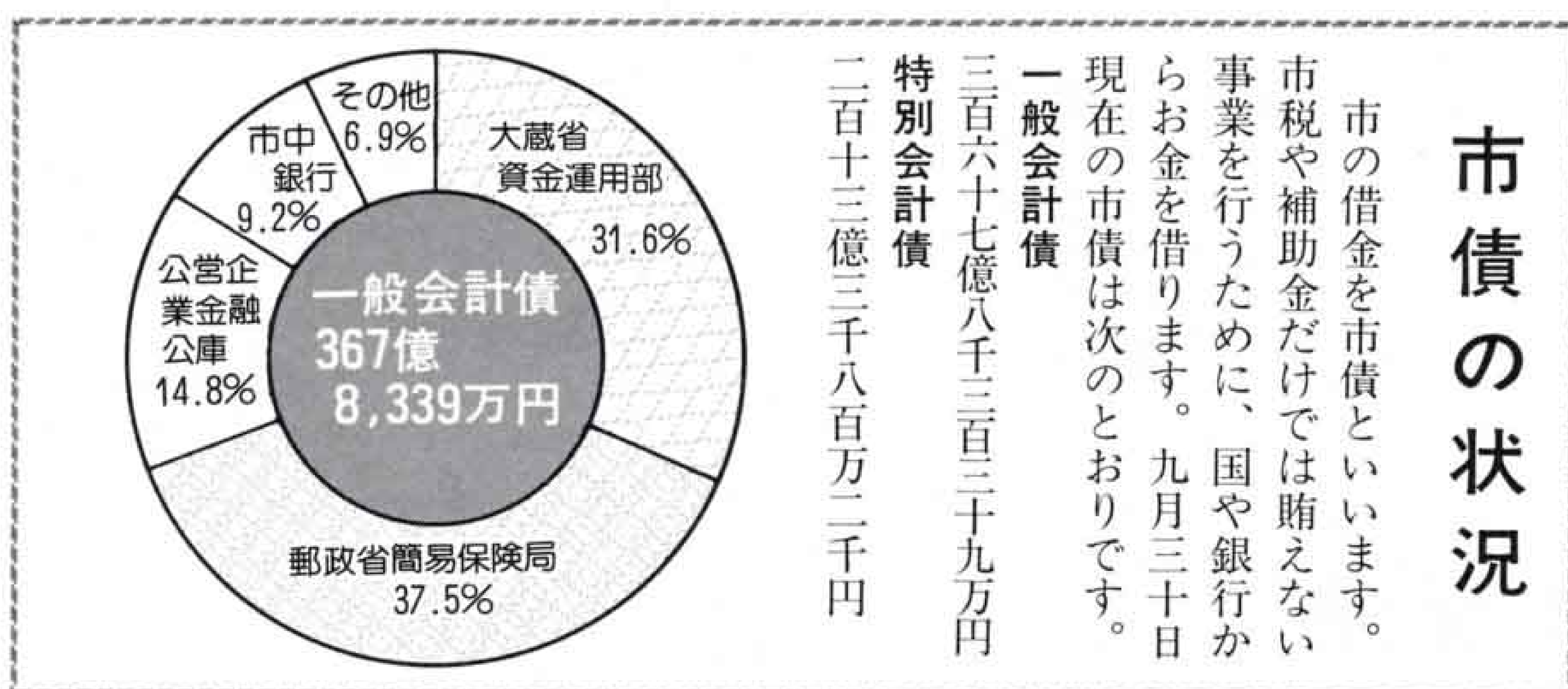
総額336億1,426万円

市民税	47.8%	160億7,144万円
固定資産税	34.8%	116億7,130万円
電気税	6.9%	23億1,841万円
都市計画税	5.2%	17億5,864万円
その他		

市有財産の状況

有価証券 1,566万円	
土地 4,925万 8,339平方尺	
建物 55万5,142 平方尺	
立木 23万4,137 立方尺	
車両 280台	

基金の現在高
(昭和63年9月30日現在)
73億5,422万6,846円



○市は市民税が安いとか、反対に○市は市民税が高いとかよく耳にすることがあるかもしれませんが、県内の市町村は国で定めた標準税率を適用しており、どの市についても税率は同じです。

同様に他県の大部分の市も標準税率を使用しており、ほとんど同じといえます。

市民税は市によって違いますか
ほとんど同じです

志水さと子さん (今泉・主婦)

62年度の 企業会計

企業会計の決算状況

健全財政を続ける

企業会計は、民間企業と同様に独立採算を原則とする事業について設けられた会計で、水道事業

と病院事業の2会計があります。昭和62年度決算は、次のとおりです。

水道事業

使用水量がふえました

昭和63年3月31日現在の上下水道の給水人口は、19万2,682人で、前年度に比べ1,339人ふえています。年間に皆さんが使用した水量は約2,753万6,000立方メートルで、前年度より83万7,000立方メートルふえました。

健全財政を維持しました

収益的決算は、収入で25億3,275万円、支出では20億5,655万円となり、この結果、4億7,620万円の純利益を計上することができました。これは、収入で水道使用量の順調な伸び、支出では電気料金の値下げ改定やその

他経費の節減などによるものです。

この純利益は、施設及び管網の整備・改良事業を行う資本的収支の不足分に補てんするため、どうしても必要なものです。

資本的決算は、収入額3億1,456万円、支出額9億6,413万円で、6億4,957万円の不足を生じました。この不足額は、減価償却費等と純利益を積み立てた建設改良積立金で補てんしました。

施設の充実と

地震対策を図りました

- ・ 管の布設替え等 …………… 1万5,183基
- ・ ポンプ入替え …………… 8カ所
- ・ 配水池・水源地の整備 …… 7カ所
- ・ 消火栓の設置 …………… 46基

地震対策として

- ・ 配水池築造 …………… 1池
- ・ 緊急遮断弁の設置 …… 2カ所
- ・ 滅菌機の改良 …………… 2基

水道一口知識

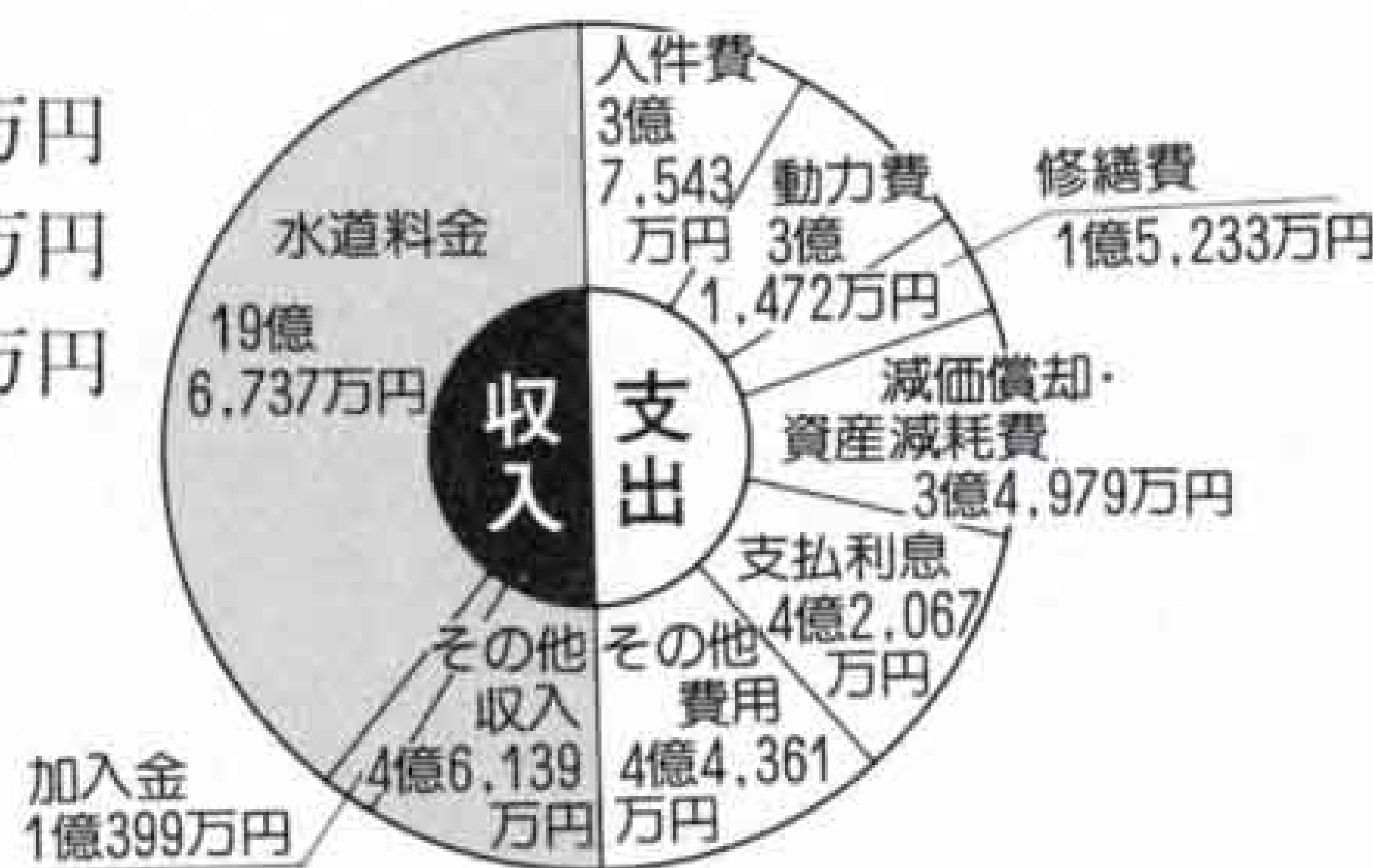
水道使用水量は 市役所のビル380杯分

市民の皆さんが年間に使用した水量は約2,753万6,000立方メートル。これは市役所の建物を大きな容器とすると約380杯分になります。なお、1日平均使用量は7万5,000立方メートル、1人年間使用量は143立方メートル、1人1日平均使用量は390リットルとなります。

昭和62年度水道事業会計の収入と支出

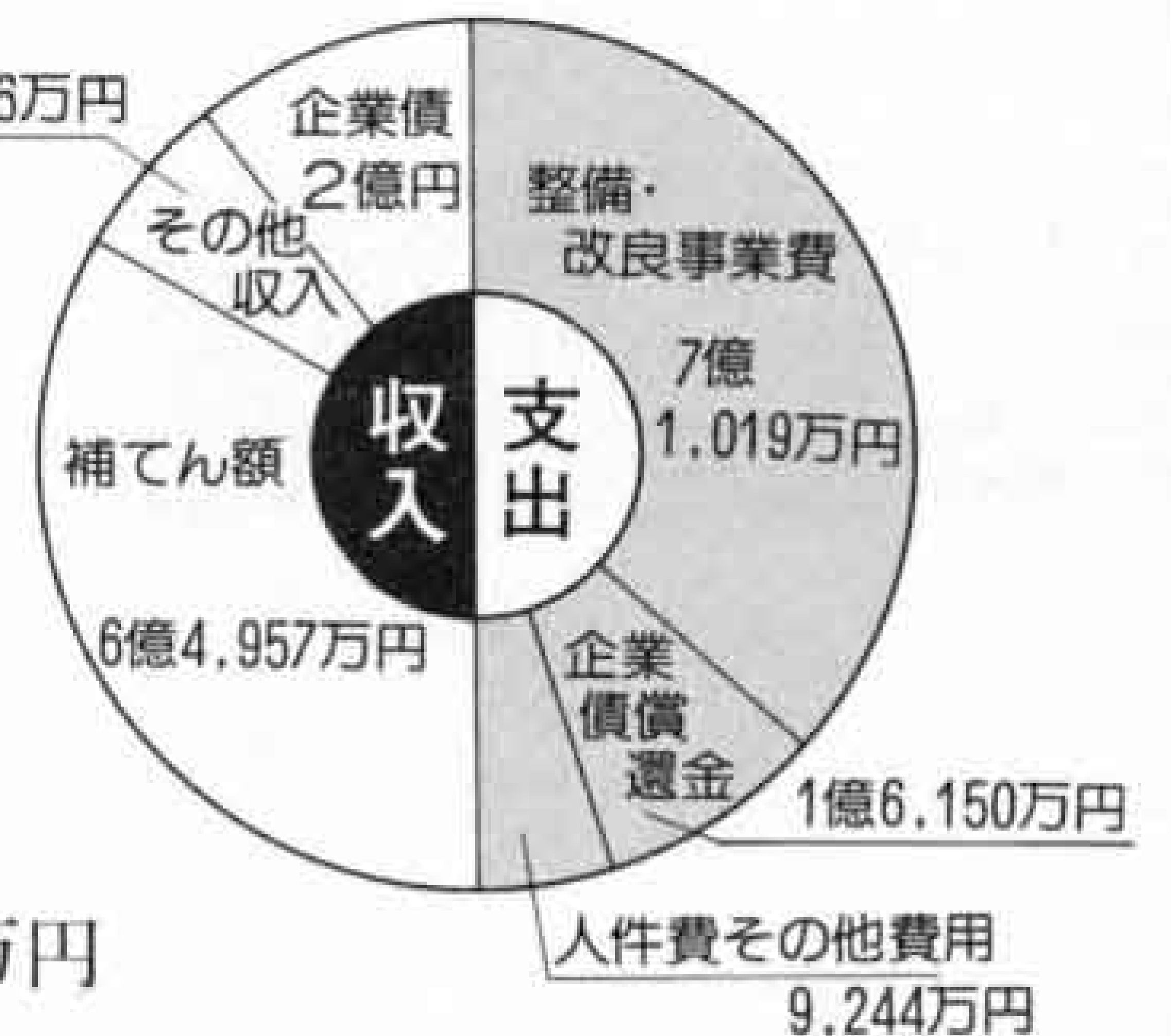
● 収益的収支決算

収入 25億3,275万円
支出 20億5,655万円
純利益 4億7,620万円



● 資本的収支決算

収入 3億1,456万円
支出 9億6,413万円
不足額 6億4,957万円
不足額に対する補てん財源
〈減価償却費・固定資産除却費〉
・ 過年度 458万円
・ 現年度 3億4,979万円
〈建設改良積立金〉 2億9,520万円



病院事業

収益的収支決算

〈収入〉	
医業収益	69億2,465万4,182円
医業外収益	9億8,005万7,092円
合計	79億 471万1,274円
〈支出〉	
医業費用	69億1,570万3,793円
医業外費用	6億7,845万1,984円
合計	75億9,415万5,777円
純利益	3億1,055万5,497円

資本的収支決算

〈支出〉	
建設改良費	1億 145万6,200円
企業債償還金	4億3,598万1,414円
合計	5億3,743万7,614円

※資本的支出額5億3,743万7,614円は、過年度分損益勘定留保資金2億7,150万3,817円及び当年度分損益勘定留保資金2億6,593万3,797円で補てんしました。



63年度一般会計予算と執行状況 (上段：予算額 下段：執行額)

市 税	347億6,920万円 211億7,777万円
市 債	64億6,860万円 0
国 庫 金 支 出	33億5,911万円 7億3,857万円
諸 収 入	30億8,657万円 3億9,815万円
繰 越 金	18億3,934万円 18億4,032万円
分担金及 び負担金	17億3,479万円 7億7,036万円
県支出金	14億 80万円 1億9,196万円
そ の 他	37億 459万円 11億2,289万円

歳 入

土木費	145億2,978万円 43億3,454万円
教育費	120億7,653万円 33億1,883万円
民生費	72億4,012万円 30億 643万円
衛生費	59億6,452万円 30億1,894万円
総務費	49億1,108万円 18億6,413万円
公債費	42億4,880万円 20億5,944万円
消防費	18億1,065万円 7億 736万円
そ の 他	55億8,152万円 32億3,884万円

歳 出

63年度の予算の執行状況

順調に執行しています

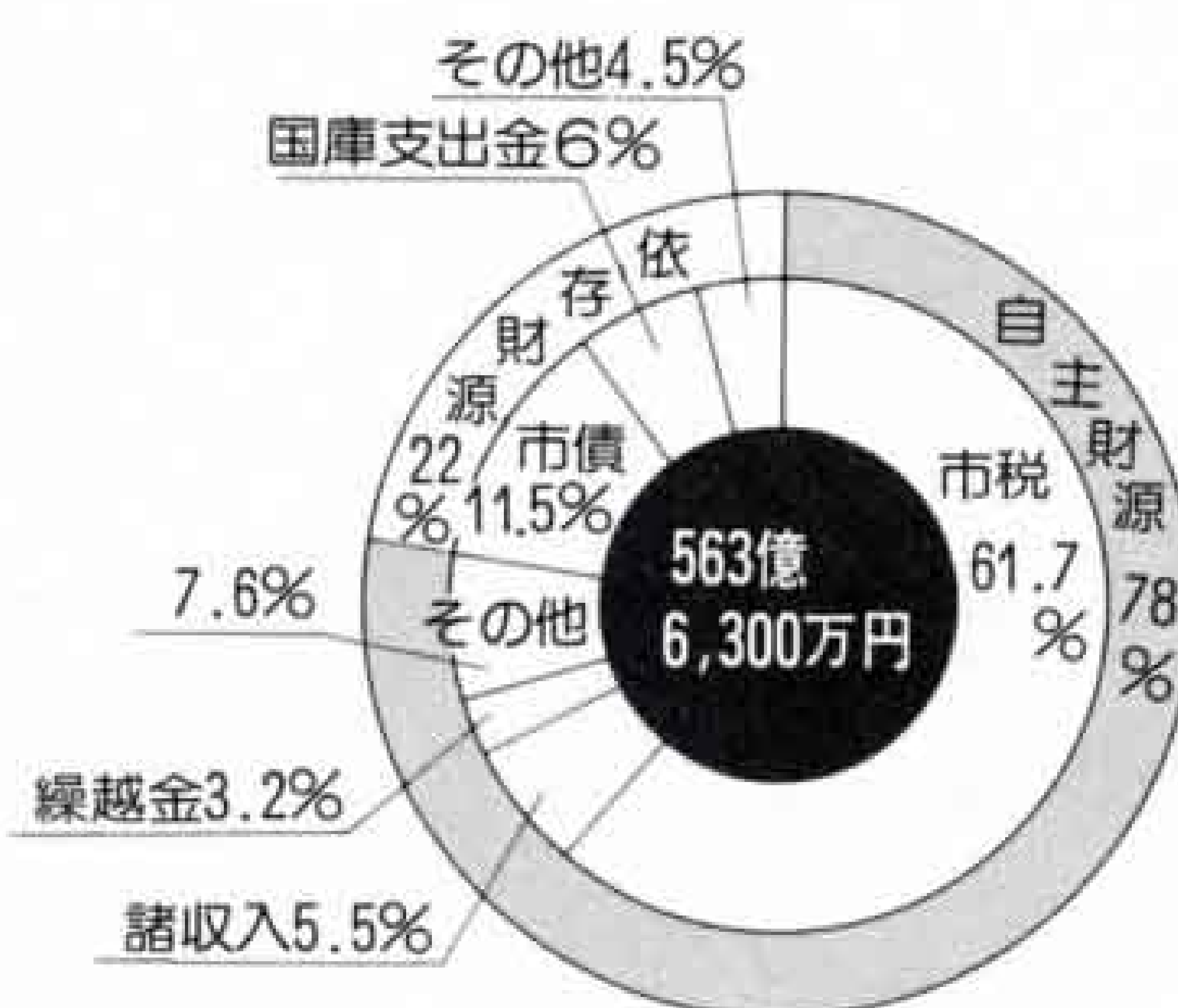
昭和六十三年度の予算額は、二回の追加補正を含め九月三十日現在で、一般会計五百六十三億六千三百万円、特別会計二百二十四億九千二百三十六万円、公営企業会計百十九億千九百七十二万円、総額では九百七億七千四百九十八万円になります。

一般会計は、当初予算五百四十四億円に対して二十三億六千三百万円が追加補正されました。歳入面では、市税収入が、三百四十七億六千九百二十万円で、六一・七%を占めています。

特別会計では、国民健康保険事業会計や下水道事業会計などで合わせて四億八千四百万円が追加補正されました。

公営企業会計の内訳は、病院会計が四千五百八十万円の追加補正を含めて八十四億六千五百七万円、水道会計が三十四億五千四百五十五万円です。

財源別歳入



63年度企業会計予算

	病院事業		水道事業	
	収益的収入	収益的支出	収益的収入	収益的支出
予算額	76億 5,430万円	76億 5,430万円	25億 2,952万円	22億 552万円
執行額(率)	40億 4,395万円 (52.8%)	33億 9,868万円 (44.4%)	12億 150万円 (47.5%)	7億 7,147万円 (35.0%)
	資本的収入		資本的支出	
	収入	支出	収入	支出
予算額	5,000万円	8億	3億	12億
執行額(率)	0 (0%)	2億 5,725万円 (31.7%)	576万円 (1.7%)	7,941万円 (14.4%)

総額 907億7,498万円

(昭和63年 9月30日現在)



予算の内訳

まちかど
ネットワーク

「まちかどネットワーク」は、皆さんの地域の話題を中心にお届けするコーナーです。
皆さんの身近で起こった出来事、御意見などをお寄せください。連絡先：市内永田町1-100 市広報広聴課
☎ 5-1033 内線二八三三
締め切りは毎月十五日です。

市長への手紙から

ねたきり老人などの
長期介護者にねぎらいを

このコーナーは「市長への手紙」をお寄せくださった人の中から、意見・提言などを紹介します。今回は、船津の桶川寅吉さんの「ねたきり老人などの介護を十一年以上続ける人の表彰」についてです。（「市長への手紙」の用紙は、各公民館などにあります。）



△ことしから15年以上介護した人に感謝状を贈呈



桶川寅吉さん

〈市長への手紙〉
私は福祉関係に奉仕して約三十年になります。最近、老人人口が増加し、国をあげて老人ケアが叫ばれています。富士市としても、在宅福祉については全市をあげて取り組み、昨年からの実施の介護者慰労金（三万円）の支給は、市の英断として福祉に参画する我々も、あらゆる対

外的協議の場で誇示しています。さて、我々が老人ケア推進に当たり、在宅痴呆ねたきり老人を調査すると、長期介護の人々には、しみじみ頭が下がります。そこで、これまで十年以上介護を続けている人を年一回、社会福祉協議会で表彰していますが、十一年以上介護を続けている人には、市長名で表彰してくださることはできないでしょうか。

早速感謝状を贈呈

〈市長の答え〉
市長への手紙ありがとうございます。桶川さんがおしゃるとおり、こ

れから高齢化社会が進むに従って、老人福祉はより一層きめ細かいものが必要となります。現実の問題として、一たびねたきり老人や痴呆老人になってしまうと、本人はもとより介護者の苦労ははかり知れないものがあります。そこで、昨年度から介護者の皆さんの労を少しでもねぎらおうと、慰労金を支給することにしました。

また、御提言いただいた十五年以上介護を続けている皆さんの表彰については、重度障害者の介護者も含めて、ことしの社会福祉大会から感謝状を贈呈させていただきますことにしました。

陸上女子100mで高校総体と国体の二冠に輝いたスプリンター

土屋美緒さん

(上横割・富士見高3年)



濃いグレーのトレーニングウェアにおさげ髪。顔にはちよつびり青春のシンボルが顔を出し、はつきり言って外見はどう見てもふつうの女子高生。
でも一たびコースに出ると、日本で二指に入るスプリンターに变身。高校総体と国体で見事優勝し、輝かしい伝統を誇る富士見高校陸

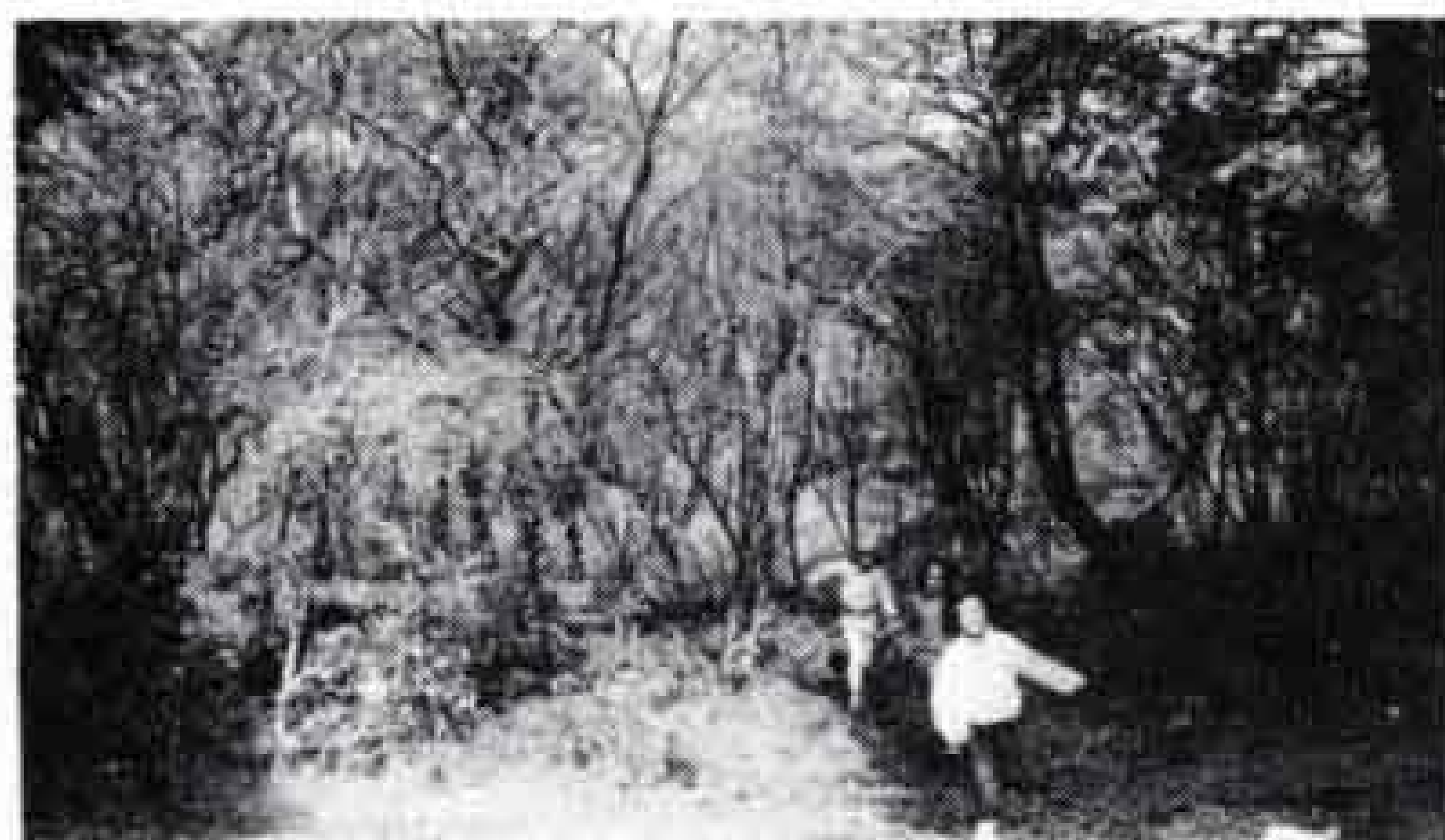
上部の歴史に、ひときわ光る成績を残しました。
田子浦小四年生のとき先生の勧めで百メートルに挑戦して以来、恵まれた才能の上に努力が加わり、メキメキ実力をつけました。そして、田子浦中一年と二年のとき全国優勝。しかし、必ずしも順調なときばかりでなく、けがに泣いたこともありました。そして、万全を期して挑んだことし、高校界の女王となりました。陸上部の稲葉監督は「技術的にも精神的にも大きく成長した」とべた褒め。来年は進学予定で現在の課題は「太らないこと」。敵は食べ物だけのようです。



富士市のギネス

ほんのち No.1

日本一の植物分布

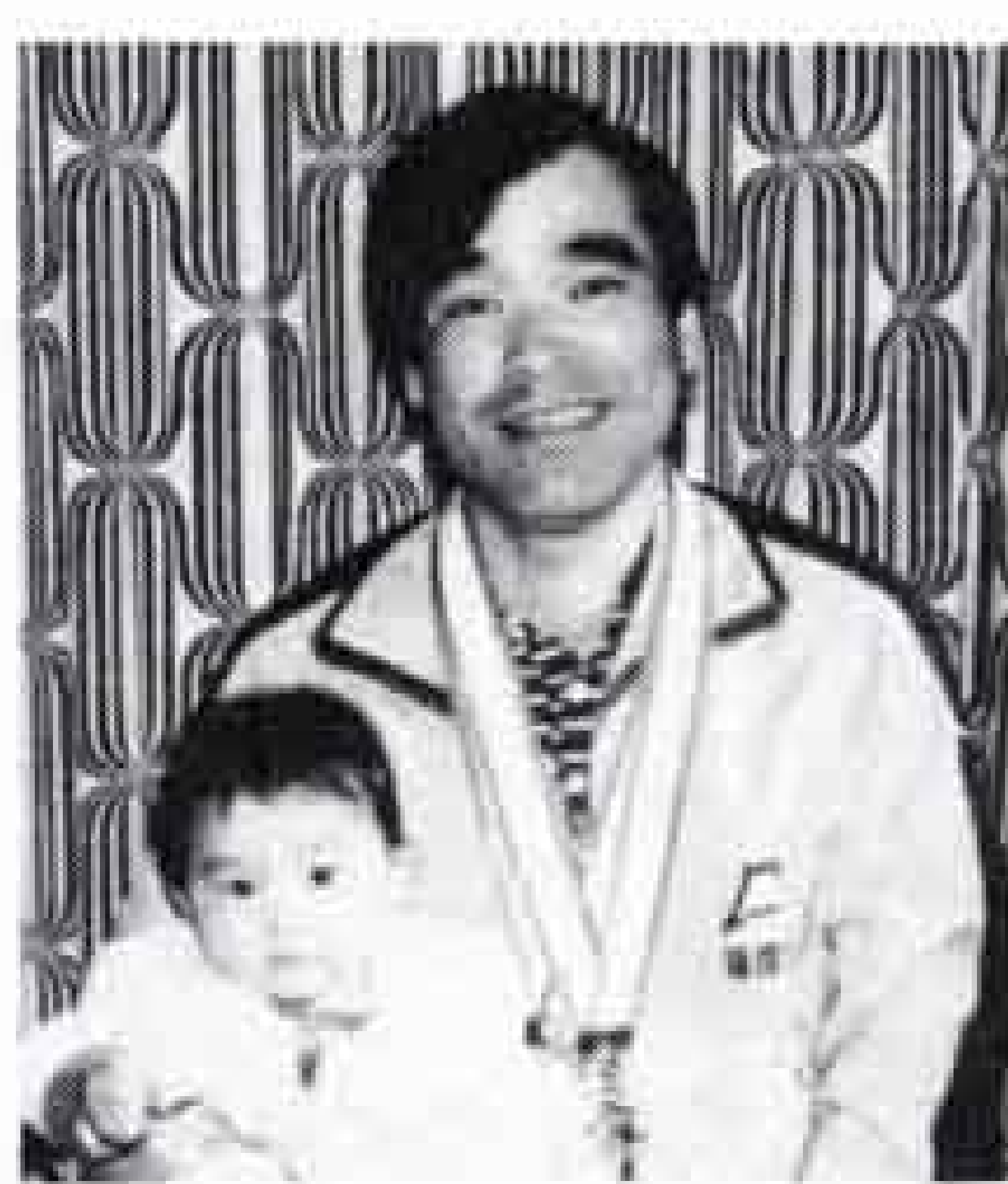


△丸火の自然林

富士市は海拔0.7~3421mまで、海際から富士山の八合目まで多彩な植生が発達しています。

植物の分布を海拔高度で示したものを「植物の垂直分布」と言いますが、富士市は市町村単位の行政区で見ただけ、県内はもちろん、全国でも最も多様な垂直分布を持っているといえます。

海拔800mまでの暖帯は、シイ・カシなどの常緑広葉樹林帯、800~1500mの温帯は、ブナ・カエデなどの夏緑広葉樹林帯、1,500~2,600mの亜寒帯は、トウヒ・コマツガなどの亜高山性針葉樹林帯、2,600m以上の寒帯はカラマツ・タケカンバなどの高山性低木草本帯に分類されます。この中には33群集21群落の植物群落が確認されています。



望月昇さんと三女愛里ちゃん

高嶺町の望月昇さんは、第二十四回全国身体障害者スポーツ大会に出場し、二つの金メダルを獲得しました。望月さんは身障一級の視覚障害者ながらも、盲人野球などに積極的に取り組むスポーツマン。今回は、ソフトボール投げと立ち幅跳びに出場し優勝しました。「長女と次女からメダルを取ってきてと頼まれていたので、二つ取れ、けんかにならないでよかった」と語る優しいパパ。ほかの視覚障害者の皆さんにも大きな励ましとなりました。

身障者国体で二つの金メダル



高野進選手

ソウル五輪出場の高野選手母校で語る

高野選手母校で語る

日本の陸上四百mの第一人者といえ、ソウルオリンピックで日本新を記録した高野選手（東海大助手・二十七歳）。高野選手は十一月十日、母校市立吉原商業高校の演壇に立ち、後輩を前に「私のスポーツ観」と題して講演しました。オリンピックのことや学生時代の思い出など、陸上を通して体験、会得したことを語り、特に「スポーツでも勉強でも、集中力が大事。嫌なことも努力すれば必ず自分自身が成長する」と強調していました。

ビリー先生 吉商で奮闘中

市立吉原商業高校の話題が続いてしましますが、吉商には、昨年からのアメリカ人の英語の先生が派遣されています。ことしの先生はフィラデルフィア市出身のウィリアム・ヒギンズ先生（二十三歳）。愛称はビリーと言います。富士市に住んだ感想は「ベリーナイス」。大変気に入って来ています。日本語をただ今勉強中で、ビリー先生に話しかけるには、それなりの勇気がいるためか、生徒の反応はまだ静か。でも、そのうちに本物の英語にふれた生徒が力をつけ、にぎやかになることでしょう。



ウィリアム・ヒギンズさん



昔話をパフォーマンス

神戸青年団の皆さん

神戸青年団の皆さんは、十一月二十七日に吉原市民会館で行われた「ふるさと芸能祭」で、郷土に伝わる昔話を謡曲で演じました。今回は、ノリにノッてる神戸青年団におじゃましました。

千ばつに悩んだ神戸の人々が、通りがかりのお坊さん（日蓮）の書いた曼陀羅を掲げて祈ると雨が降ってきたという昔話「雨ごい曼陀羅」。

神戸青年団がこの話を演じてみないかともかけられたのは十月中旬。それから、富士東高教諭の丸茂湛祥さんに指導を仰ぎ、全く新しいスタイルで、能仕立てによる練習が始まりました。

手にした楽器は、ギターやドラムならぬ、うちわ太鼓・鐘・木魚など勝手の違うものばかり。しかも、ふだんあまり見ないことも聞いたこともない謡曲というので、最初は不安でいっぱい。ところがそこはヤング。そのうちに、不安より好奇心が頭をもたげ、二十人を超える団員が、週五日、毎日二時間以上の練習をこなしました。

青年団のOB会や地元の方の皆さんも、新しい郷土芸能の出現にもろ手を上

△熱のこもった練習を続けた皆さん



第十六回自転車安全乗り方大会

右よし、左よし、発進。

十一月十三日、市役所周辺を会場に、自転車安全乗り方大会が行われました。市内十五の小学校から選ばれた選手は九十人。半そででは風が冷たい一日でしたが、みんな元気いっぱい。日ごろのハンドルさばきや交通ルールの知識を披露しました。

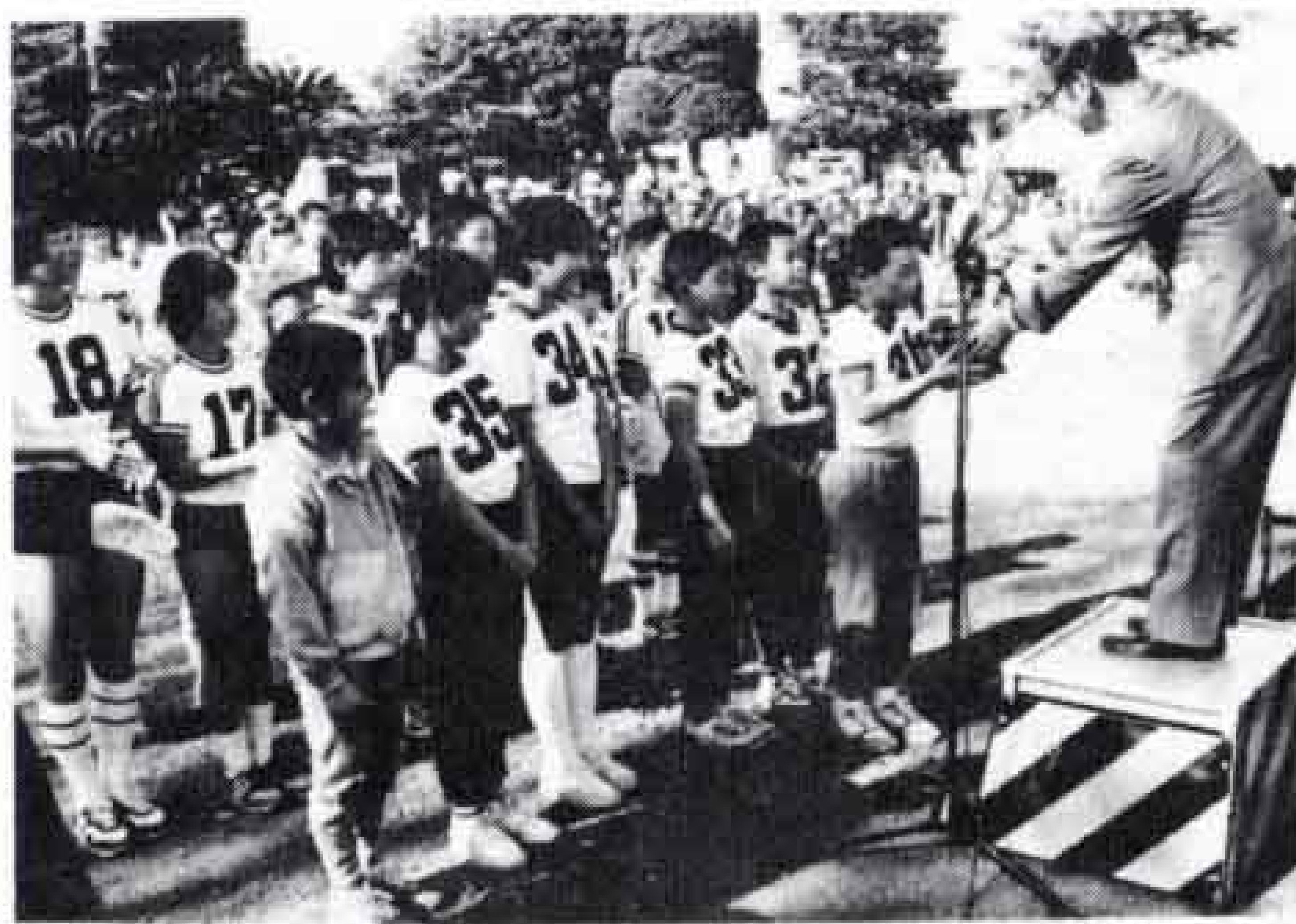


△大きな声で確認

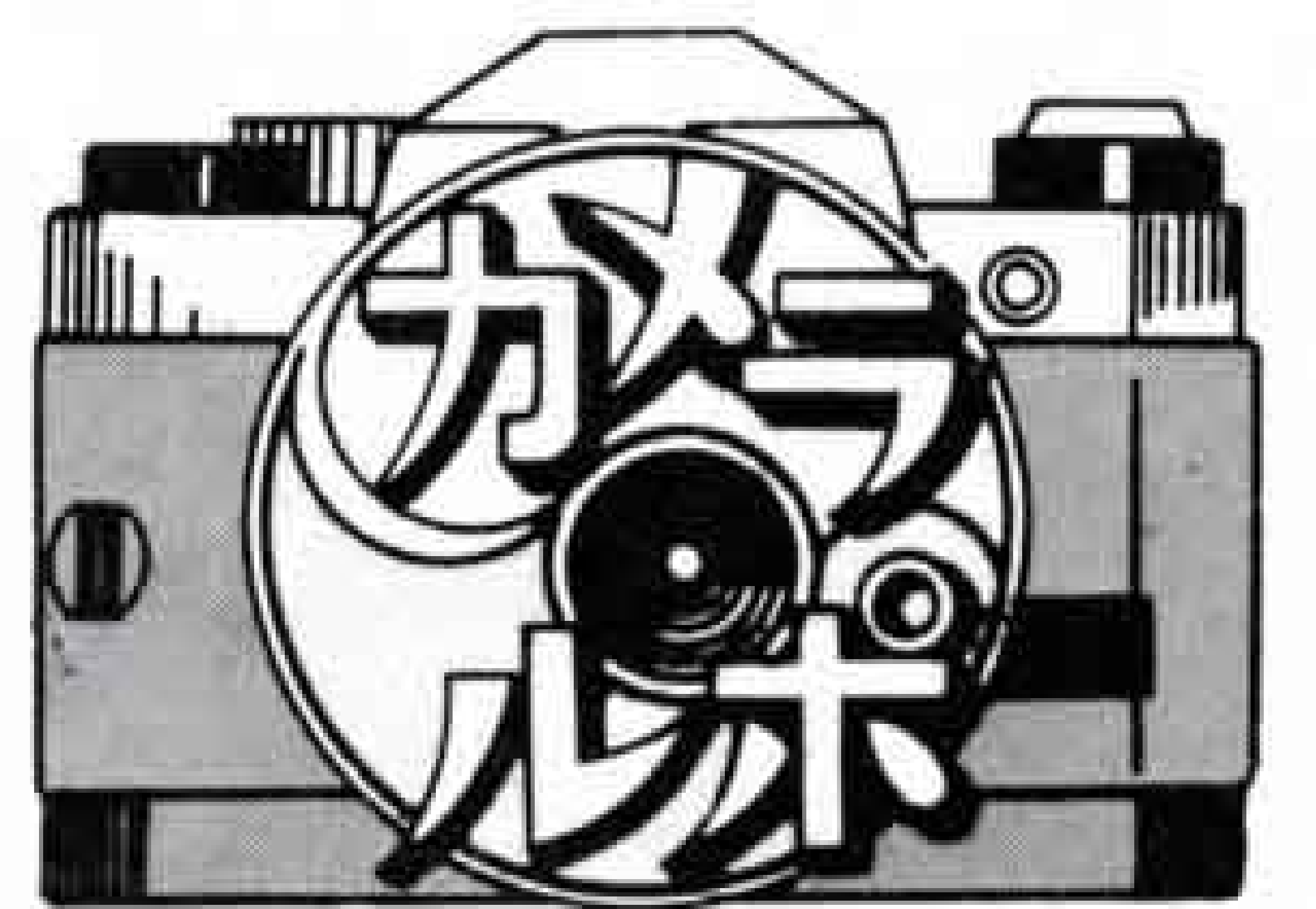
▽学科試験もあります



△ハンドルさばきの見せどころ



△優勝した大淵第一小チーム(前列)



技能功労者を表彰



△23職種、32人が表彰されました

十一月二十三日、富士商工会議所で、優れた技能で社会に貢献した人をたたえる「富士市技能功労者表彰式」が行われました。表彰されたのは次の皆さんです。(敬称略)

- ・とび職：川島潔、左官：植村音作、大西敏夫、時計修理工：鈴木久、紳士服仕立職：齊藤三男、クリーニング職：小沢春治、建具職：片山安彦、米山寛次、理容師：長谷川忠雄、榎野邦夫、中谷嘉隆、木型工：飯尾和夫、配管工：幾見嘉治、美容師：小林文子、小川恵美、自転車修理工：丹沢七郎、製菓技術師：井出嘉郎、豆腐製造工：栗原久子、寝具職：石田秀雄、大工：芦沢利衛、平松喜芳、下田二郎、塗装板金工：大石貞夫、造園工：大石光義、石工：金子昭一、鋳物工：遠藤圭介、看板塗装工：鈴木善徳、和裁師：山崎保子、自動車整備士：鈴木有、松田昭平、垣野卓爾、建築板金工：桑原満雄

一年末年始のおしらせ版

(見やすいところへ張ってください)

一年末年始のごみ収集日程

▶燃せるごみの収集

下の表のとおりです。

表の見方 (例)月曜日と木曜日の地域は、12月26日が最終で開始が1月5日です。

収集日	最終日	開始日
月・木	12月26日(月)	1月5日(木)
火・金	12月27日(火)	1月6日(金)
水・土	12月28日(水)	1月4日(水)
月・水・金	12月28日(水)	1月4日(水)
火・木・土	12月27日(火)	1月5日(木)
水	12月28日(水)	1月4日(水)

▶埋立ごみ・資源ごみ(びん類・かん・金属類)の収集

各家庭に配布した「燃せないごみの分け方・出し方」のごみカレンダーを御覧ください。

▶持ち込みをするごみ

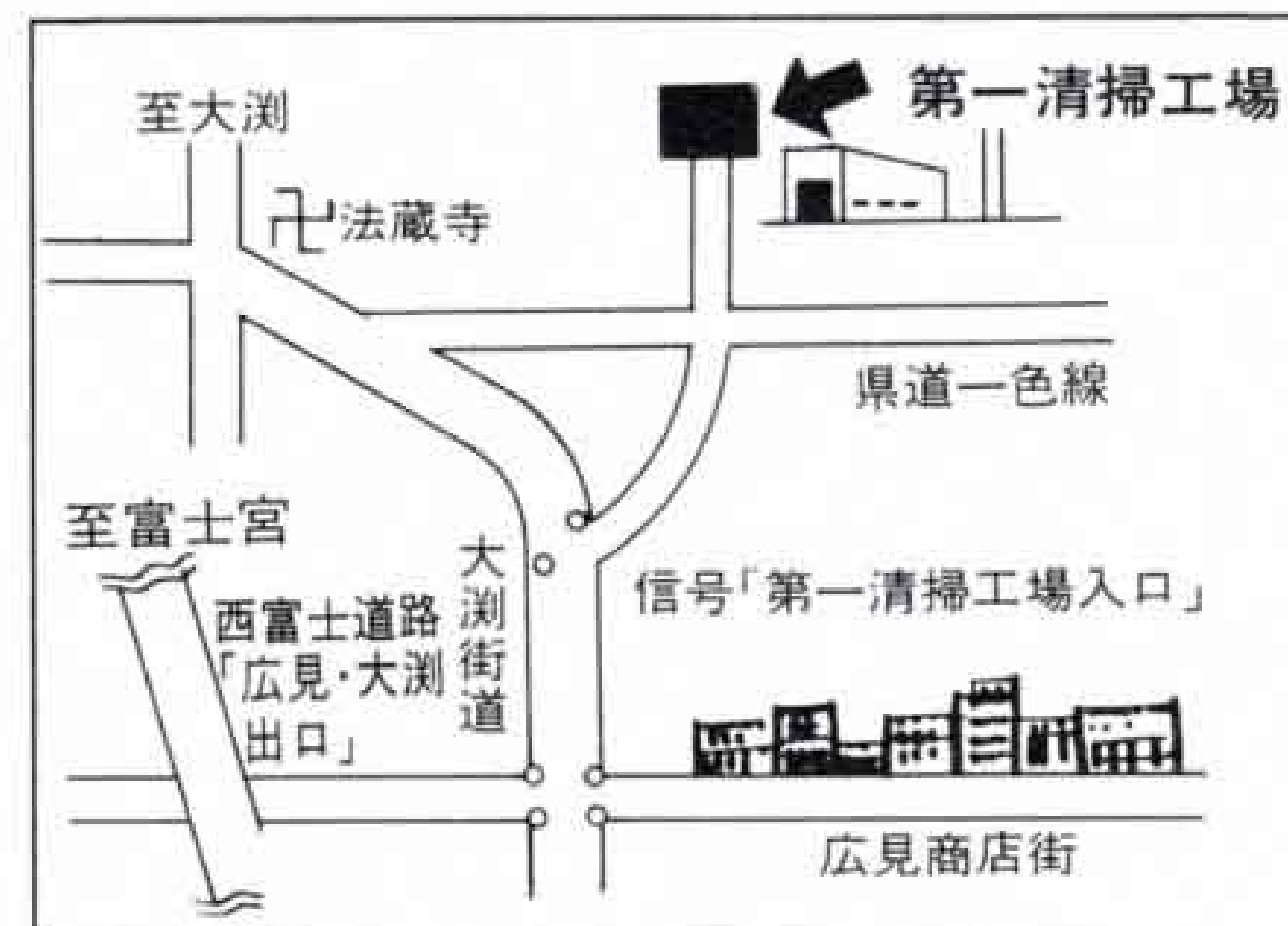
★燃せるごみ — 持ち込みは12月30日

(金)まで。受付時間は8:30~16:00(営業ごみは有料です)

★燃せないごみ — 持ち込みは12月30日(金)まで。受付時間は8:30~16:00

(一般家庭ごみに限ります)

連絡・搬入先 第一清掃工場 ☎35-0369-0081



一年末年始のし尿収集日程

年末は、各地域とも12月29日(木)まで、年始は、1月5日(木)から収集を開始します。

▶吉原衛生運輸☎52-5113(吉原地区)

1月2日(月)の収集区域は12月25日(日)に収集。1月3日(火)の収集区域は12月22日(木)~24日(土)に収集。1月4日(水)の収集区域は12月29日(木)に収集。

▶富士衛生運輸☎61-0768(富士地区)

12月26日(月)、27日(火)の収集区域は12月25日(日)に収集。12月28日(水)の収集区域は、12月26日(月)に収集。1月2日(月)、3日(火)、4日(水)の収集区域は、12月27日(火)~29日(木)に収集。1月16日(月)の収集は、1月14日(土)に収集。ただし、湯沢平地区は1月17日(火)に収集。

▶タカオカエイセイ☎71-3539(鷹岡地区)

1月2日(月)、3日(火)の収集区域は、12月28日(水)に収集。1月4日(水)の収集区域は、12月27日(火)に収集。

▶マツナガ ☎33-0230(元吉原地区)

1月2日(月)、3日(火)、4日(水)の収集区域は、12月26日(月)~28日(水)に収集。

12月及び一年末年始の当直医

内科・小児科は救急医療センター(津田)☎51-0099で、歯科は歯科医師会館(伝法)☎53-5555で行います。

◇12月11日(日)

外科 竹澤医院 63-7373 宮島
 " 快明堂医院 51-0301 中央町
 眼科 小森眼科医院 52-1526 緑町
 産婦人科 遠藤産婦人科 52-1941 吉原3
 柔道整復 田辺接骨院 61-5490 柚木

◇12月18日(日)

外科 川村医院 61-4050 中島
 " 北條整形 52-1868 依田原
 眼科 つるが眼科医院 63-1090 水戸島
 産婦人科 北西産婦人科 61-0119 本市場
 柔道整復 中村接骨院 61-1073 横割1

◇12月25日(日)

外科 渡辺整形 61-0655 川成島
 " 米山病院 52-3060 吉原4
 眼科 中島眼科医院 72-0011 久沢
 産婦人科 中島産婦人科 51-4188 青島
 柔道整復 北村接骨院 63-7180 宮島

◇12月29日(木)

外科 檉村医院 63-8881 柚木
 " 寺元医院 53-2367 浅間本

産婦人科 長谷川医院 53-7575 吉原5
 耳鼻科 中央病院 52-1131 高島
 眼科 吉原中央眼科 53-0360 吉原3
 柔道整復 近藤接骨院 52-5187 今泉

◇12月30日(金)

外科 松本整形 71-2570 久沢
 " 中根クリニック 21-7520 一色
 産婦人科 窪田医院 61-3100 平垣
 耳鼻科 カダ医院 53-5166 上田端
 眼科 安藤眼科 26-8833 富士宮
 柔道整復 望月接骨院 71-8303 厚原

◇12月31日(土)

外科 戸田医院 63-5213 横割1
 " 渡辺病院 51-3751 錦町
 産婦人科 米山病院 52-3060 吉原4
 耳鼻科 沢田医院 52-1873 吉原3
 眼科 加藤医院 34-0011 比奈
 柔道整復 岡本接骨院 34-3511 富士岡

◇89年1月1日(日)

外科 神谷医院 61-5900 川成島
 " 米山病院 52-3060 吉原4
 産婦人科 池田医院 21-2228 石坂
 耳鼻科 大谷医院 61-1860 水戸島
 眼科 阿部眼科 61-5810 松岡
 柔道整復 渡辺接骨院 61-0548 平垣

◇1月2日(月)

外科 佐野整形 71-6200 天間
 " 秋山外科 34-0075 富士岡
 産婦人科 望月医院 34-0445 西比奈
 耳鼻科 よねや耳鼻科 53-6885 吉原4
 眼科 朝岡眼科 52-0745 今泉3
 柔道整復 佐野接骨院 52-0774 吉原4

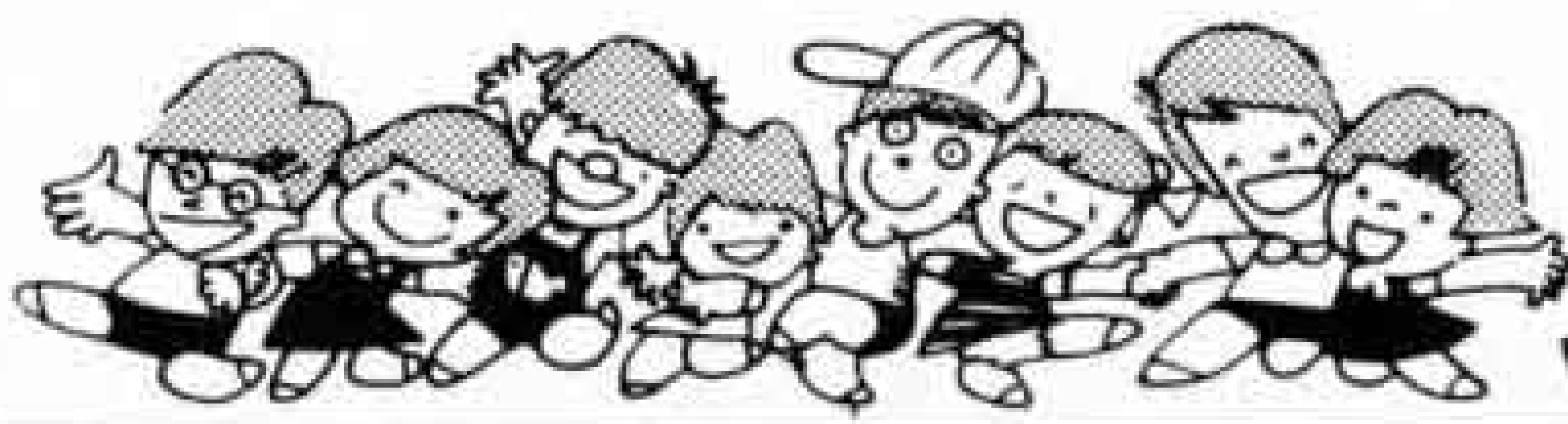
◇1月3日(火)

外科 宮下医院 61-0376 平垣本
 " 芦川病院 52-2480 中央2
 産婦人科 谷医院 61-0039 八幡町
 耳鼻科 植木医院 61-7087 加島町
 眼科 天神眼科 23-7050 富士宮
 柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣

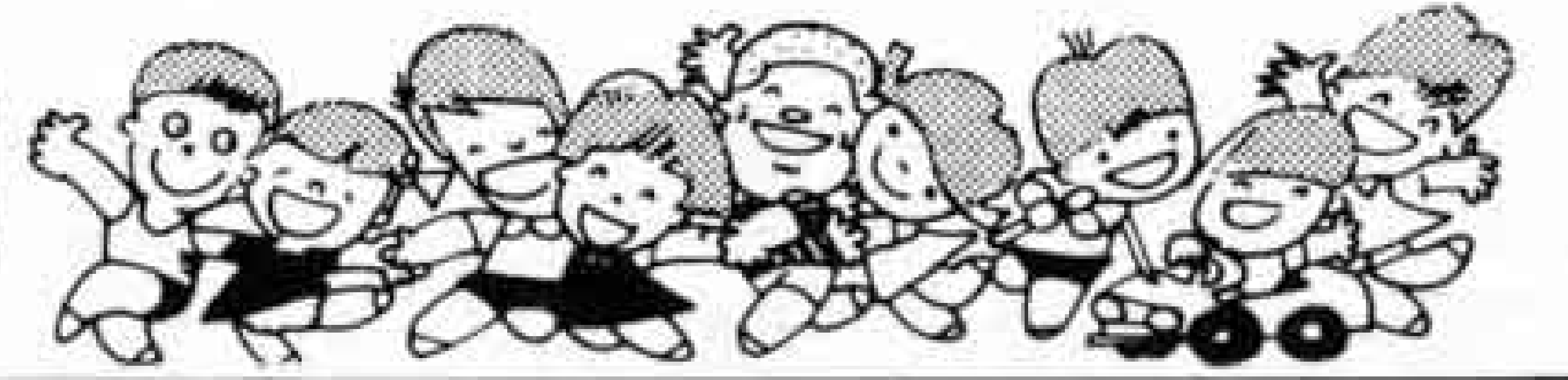
平日夜間及び休日当直医の問い合わせは ☎51-9999

中央病院の面接時間が変わりました

平日及び土曜日 15:00~19:00
 日曜日及び祝祭日 13:00~19:00



暮らしのたより



三種混合予防接種

実施期間 1月9日(月)～2月24日(金)
(予備日) 3月17日(金)、20日(月)

対象者 ・1期 昭和61年7月1日～12月31日までに生まれた幼児。
・2期 昭和60年7月1日～12月31日までに生まれた幼児。
・該当の年齢が過ぎても、5歳6ヵ月までは受けられます。
・問診票のない人は、母子健康手帳のほかに印鑑を持参し、体温を朝と会場へ来る前の2回測ってください。
※個人通知はしませんので、詳しい日時、会場等は『健康カレンダー』で。

問い合わせ
保健婦人センター ☎64-8991

胃がん検診

受付時間 9:00～11:00
受診料 800円(70歳以上は無料)

とき、ところ (市立体育館) — 1月5日(木)、(富士第二小学校) — 1月6日(金)、9日(月)、10日(火)、19日(木)、20日(金)、23日(月)、24日(火)、(ユニバーシティ) — 1月11日(水)、(広見公民館) — 1月12日(木)、13日(金)、17日(火)、18日(水)、25日(水)、26日(木)、30日(月)、31日(火)

「検察審査会」を御存知ですか

子供が交通事故で大けがをした。でも、運転者は裁判にもかけられずにいる。おかしい……そんな疑問に検察審査会は答えます。

「検察審査会」は、被害者や告訴人、告発人からの申し立てにより、その不起訴処分が、もし不当であった場合、検察庁に事件の調べ直しや、裁判にか

民話テレホンサービス
☎53-1111
12/19～1/3
「片宿虎御前の腰掛石」岳陽中

今月の納税
固定資産税 第4期
都市計画税
納期12月10日～26日
(納税はお早目に)

けるよう申し入れをするのがおもな仕事です。

費用は一切無料です。秘密は固く守られます。

問い合わせ
沼津検察審査会 ☎0559-31-6000

まちづくり推進講演会

とき 12月17日(土) 13:00～
ところ 富士市農協会館大ホール
講師 渡辺文雄さん(俳優)
テーマ 「旅の味、人生の味」
入場料 無料
※郷土芸能として富士甲子ばやしの演奏も行います。

問い合わせ 総務課 内線2763

くすりの110番

富士市薬剤師会では、薬についての電話相談を行っています。薬の専門家が为您解答します。

受付時間 毎週月～金曜日10:00～16:00
問い合わせ (社)富士市薬剤師会医薬品情報室 ☎53-8866
※「薬とくらしの教室」も開いています。御希望の団体は上記へ申し込んでください。講師を派遣します。

痴呆性老人をもつ家族のつどい

家族同士、気楽に話し合いながら介護方法を学ぶ場です。出席に支障のある人は、お年寄りを預かります。

とき 1月9日(月) 13:30～15:00
ところ 富士保健所
申し込み 富士保健所 ☎65-2155

成人式のおしらせ

とき '89年1月15日(日)

対象地区・会場・時間

- 1) [吉原・伝法・今泉・大淵・元吉原地区] …吉原市民会館 9:20～11:00
- 2) [天間・鷹岡・岩松・富士駅北・富士駅南・富士南・田子浦地区] …富士文化センター 10:20～12:00
- 3) [広見・丘・富士見台・神戸・原田・吉永・須津・浮島地区] …吉原市民会館 12:20～14:00

成人式該当者 昭和43年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた人。
※勤務、通学等の関係で市外に転出し、しているが、家族等が富士市に居住し、本市の式典に参加を希望している人は12月20日までに青少年課(☎21-6129)へ申し出てください。

移動図書館車「ふじ号」

が新しくなります

1月から移動図書館車が新しくなります。この機会に要望のありました月2回の巡回サービスと積載図書が増加や新刊本の比率を高めていきます。また公民館への配本を充実させます。

これに伴ってサービスステーションの移動や統合、廃止等を行いますので広報紙(新年号)に御注意ください。

問い合わせ 中央図書館 ☎52-2825

1月10日は
「110番の日」です
・上手に使おう110番
・事件、事故見たら聞いたら110番

くらしのコーナー

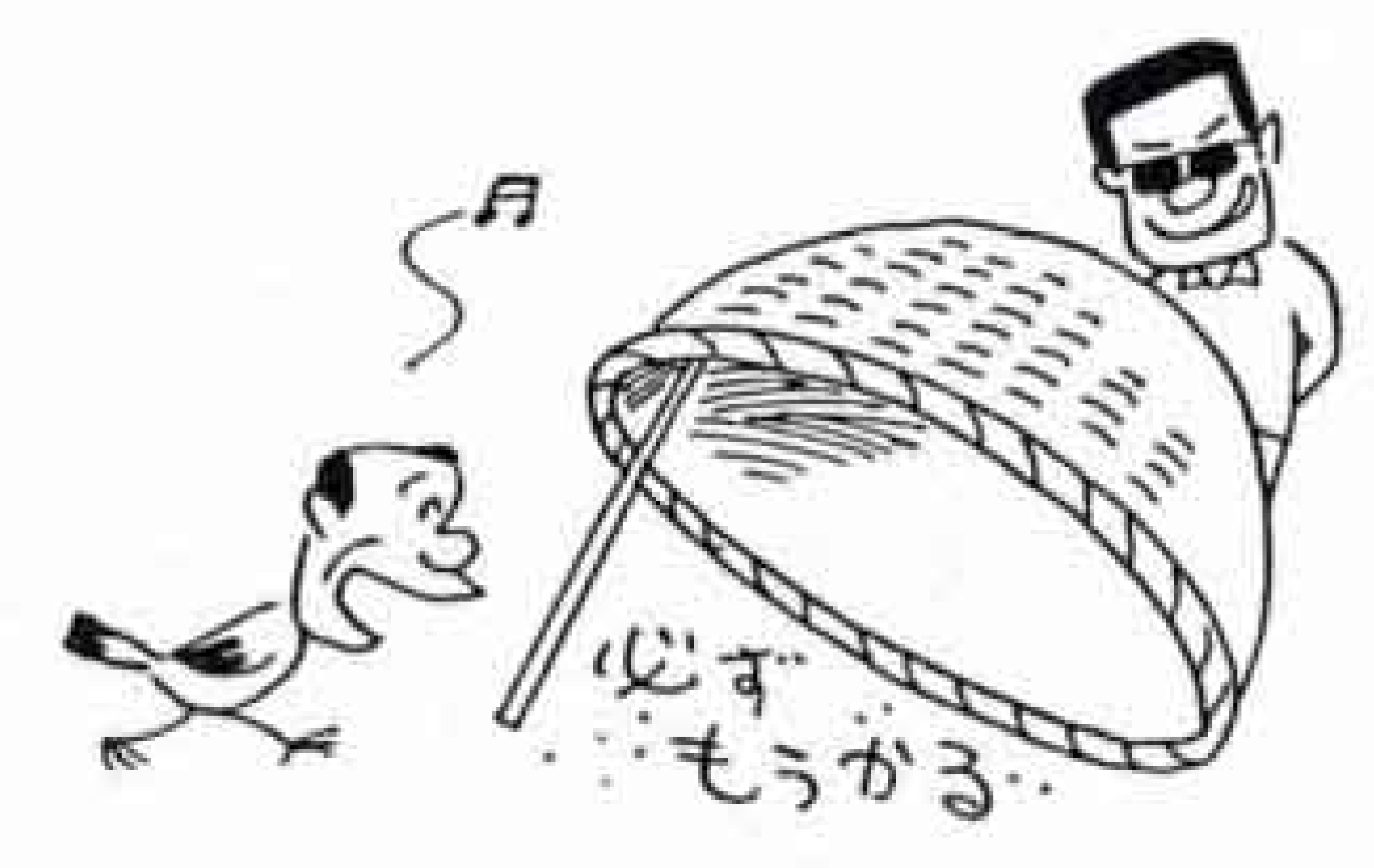
『今買えば絶対もうかる』
—悪質業者は消費者のもうけたいと思う心につけこみます—

砂糖・大豆・コーヒーなどの商品先物取引商法はやがて相場が急に下がる仕組みです。

うまい話はころがっていません

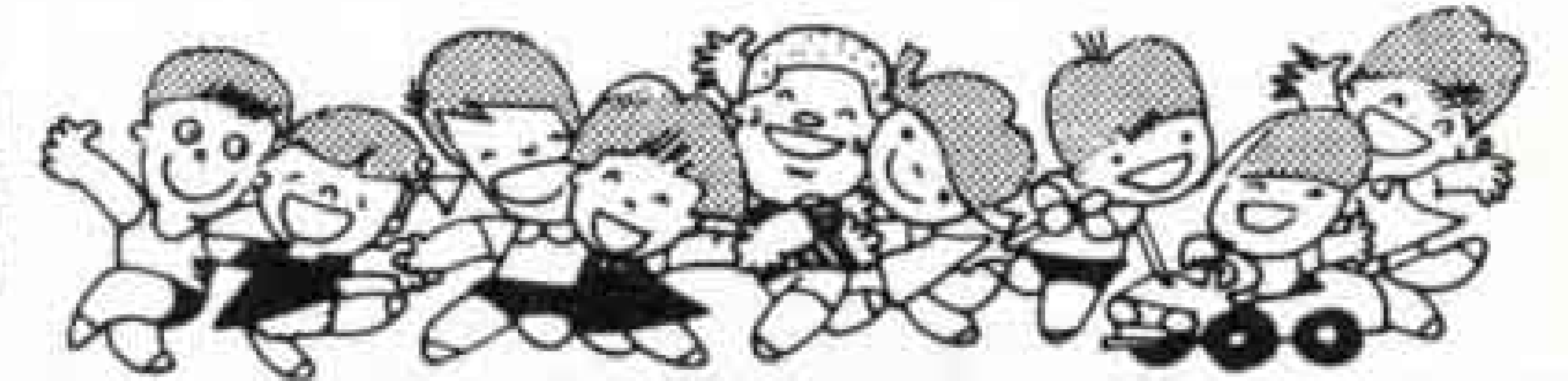
「おかしいな？」と思ったら

消費生活センター 相談室へ **☎64-8996**





暮らしのたより



市職員を募集します

来年度採用の富士市職員を募集します。

受付期間 12月5日(月)～23日(金)

必要書類 受験申込書と受験票(人事課で交付します)

試験日 1月8日(日)

試験会場 庁舎10階大会議室

申し込み方法

必要書類を〒417 富士市永田町1丁目100番地 富士市総務部人事課(庁舎8階)へ提出してください。

問い合わせ 人事課 内線2844

(採用職種・予定人員及び受験資格)

職種	予定人員	受験資格
調理員 (学校、病院その他の施設等)	8人	昭和37年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた人
清掃業務員	3人	昭和37年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた人

各種の催し物がいつでもわかる

ダイヤル市政案内
☎52-1111

工業統計調査に御協力を

昭和63年の工業統計調査と石油等消費構造統計調査を12月31日現在で行います。

調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末から年始にかけて調査員が伺います。お忙しいところお手数ですが、調査に御協力ください。

問い合わせ 広報広聴課 内線2824

造林補助金と

苗木の申し込み

来年の春、山林へスギ、ヒノキ等を植栽する人は、森林組合へ造林補助金と苗木の申し込みをしてください。申し込みがないと補助金が支給されませんので、早目に電話連絡などをお願いします。

申し込み期限 '89年1月31日まで

申し込み先 林政課または富士市森林組合 ☎51-0123 内線2573

エアロビクス体操教室

とき 1月20日(金)～3月24日(金)
毎週金曜日 計10回 10:00～11:30

ところ 勤労者体育センター

対象 一般女子

定員 50人(先着順)

受講料 3,000円(保険料を含む)

服装 運動のできる服装と室内用運動靴を必ず持参してください。

申し込み、問い合わせ 1月6日(金)か

園芸コーナー

クのように寒さに強い種類にします。

鉄筋コンクリート造りの建物は、昼間の暖房のみで夜間7℃以上、少し暖房すれば10℃以上ありますから、冬でも多くの観葉植物を飾れます。一般家庭で、10℃以上保つ方法として発泡スチロールの箱、ガラスの水槽、木箱、そして本棚にビニールを張った物に熱電球や温床線をセットすれば確実に温度を保つことができます。(図1・2)

管理方法では、特に水やりが難しいといわれています。温度が低くなるに従い半休眠状態となっていくから、水やりも減らしていきます。一般的には一週間に1・2回、多肉植物にはほとんど与えません。室内ではほ

ら14日(土)までに受講料を添えて(財)富士市施設利用振興公社へ。

勤労者体育センター ☎35-0672

吉原市民会館 ☎52-0740

富士文化センター ☎61-6262

広報無線のメロディーが「ふるさと」に

毎週日曜日と祝祭日の午後5時にお知らせしている時報(メロディーチャイム)の曲目が変わります。

'89年1月1日から3月26日までの日曜、祝祭日は童謡「ふるさと」です。

なお、4月からは童謡「みかんの花咲く丘」を予定しています。

心の健康相談と

お年寄りの心配事相談

とき 12月22日(木) 13:30～15:00
1月26日(木) "

ところ 富士保健所 別棟相談室

対象 心の問題で悩んでいる人、老人性痴呆症などで困っている家族。

申し込み 料金は無料です。電話でお申し込みください。☎65-2155、2156

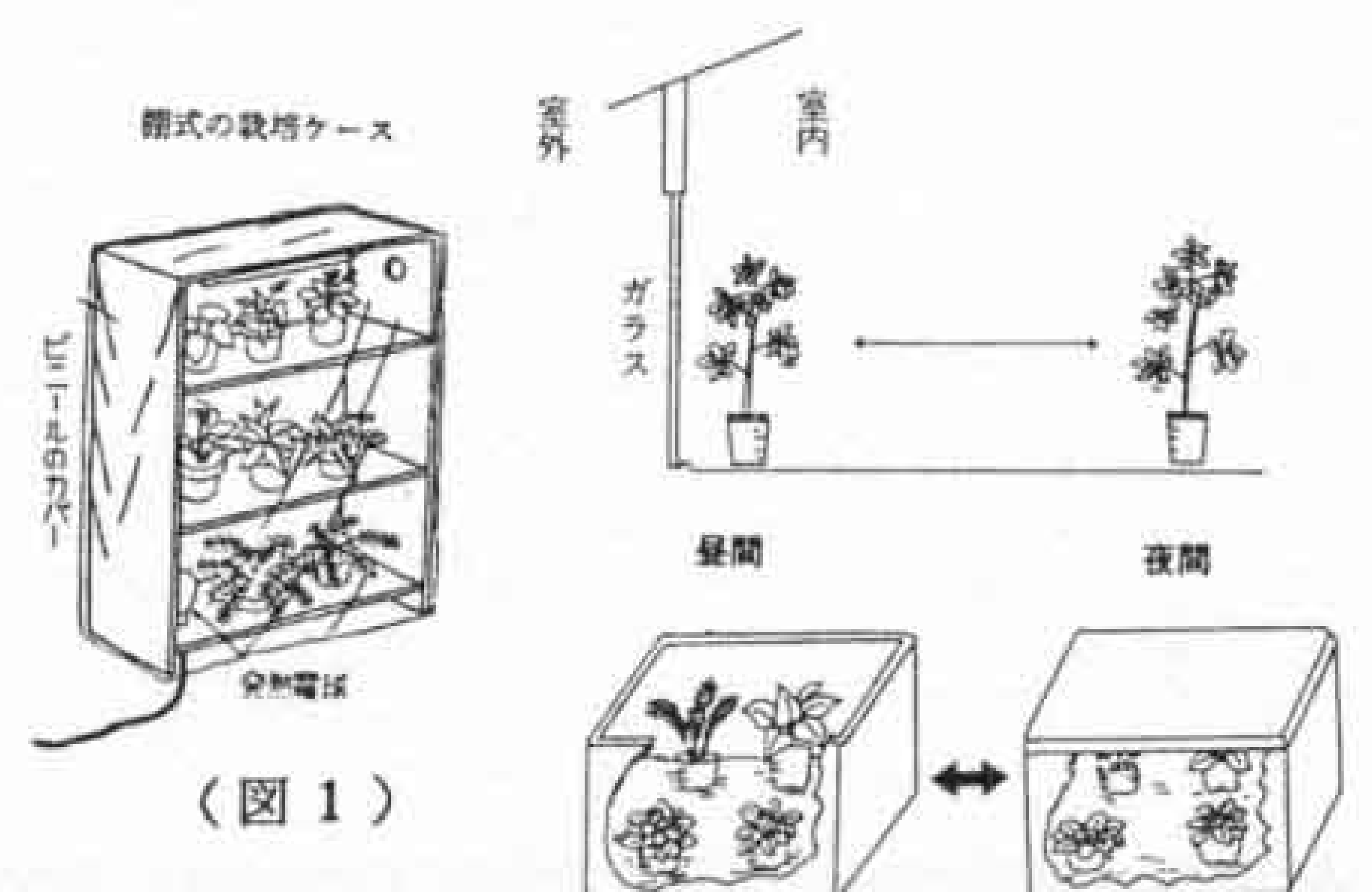
12月は
国民年金保険料
納入強調月間です

(保険料は忘れずに納めましょう)

◆観葉植物の冬越し◆ ②

前回は、植物の越冬温度と鉢の置き場所の目安について説明しました。同じ室内でも、建物の構造や立地条件によって温度・環境は大きく違います。植物の特性を考えて、置く場所を決めることが大切です。南向きの室内は、昼間温度が上がり、よい置き場所となりますが夜間、ガラス一枚で戸外と接しているため温度が下がり低温になります。日没前に鉢を移動するか、雨戸・カーテンを閉めるなど保温に努めます。玄関は戸を開くたびに寒風が入ってきますのでヘデラ・カポック、カンノンチ

こりがよくつき乾燥しますので、葉を湿ったガーゼでふいたりスプレーで葉水を与えます。肥料は基本的には必要ありませんが、夜間10℃以上の室内では薄い液肥を月1・2回与えます。



(図1)

熱電球、温床線などをセットすると最低10℃は保てます。

(図2)

ふるさとの昔話

宮下の水神待

宮下の皆さんは毎年十月二十七日になると宮下神社に集まり、共同炊事した食事をとりまします。この行事を水神待といい、地元の三国市太郎さん(六十二歳)が由来を語ってくれました。



宮下神社の水難記念碑



水害に耐えた祖先

古い書物によれば、宮下には約八百年前から集落があったとされています。富士川は今でこそおとなしい川ですが、昔は大変な暴れん坊で、宮下を初め富士川東岸地区の歴史や人々の暮らしは、絶えず水との戦いでした。

江戸時代に入り、かりがね堤が完成してからは水害は少なくなつたものの、それでも、明治に入ってから二年・十五年・二十九年・四十三年に大水害がありました。特に四十三年八月の大水害は、全戸がほとんど全滅するという大災害でした。

人々は、そのたびに強い意志で復旧に努め、現在の街の基礎ができていきました。

水神様を祭る

毎年十月二十七日に行われる水神待は、こうした多くの試練を乗り越えてきた祖先の生活の中から

生まれた行事です。人々は神社に水神様をお祭りし、水難を逃れるよう祈念する一方で、一年の無事を感謝するものです。

夕食をみんなで食べる

また、おそらく祖先は水害にあつたとき宮下神社に避難し、寝食を共にして励ましあつたのでしよう。そんな名残か、今でも水神待になると、当番班がつくったけんちん汁とお茶飯の夕食を、めいめいがはし・茶わんを持参してみんなで食べます。ことしも子供からお年寄りまで二百五十人が参加しました。大勢で食べるけんちん汁の味は最高で、今では地域のコミュニティシーンの場としても大事な行事になっています。



三国市太郎さん

地名の由来

おが

まつ



△今は松がなくなったかりがね堤

松岡村は、江戸時代初期には中里村の郷土古郡氏の領地で、籠下村と呼んでいました。延宝二年(一七二四)、古郡重年によってかりがね堤が完成し、堤の上に風水害よけに松を植えたので籠下村を松岡村と呼ぶようになりました。その後、松岡村は明治二十二年三月岩本村と合併して岩松村と呼ばれました。松岡村も岩本村のかりがね堤の完成によって今日の繁栄があります。

こちら編集室

七ページで紹介した吉商のピリー先生は、日本語がまだ理解できません。ですから取材は、もちろん英語。そこで、編集室の自称英語通T氏の登場となりました。取材前、ふだんの自信はどこえやら緊張ぎみのT氏でしたが、すんなりこなし、株をすっかり上げました。さて、本号でことしは終わり。皆さんよいお年を。

ニイハオ 你好



▷かたい握手を交わした 渡辺市長(右)と周市長 (昭和六十一年)

いよいよ来年1月友好提携

このコーナーでは、これまで嘉興市のさまざまな様子をお知らせしてきましたが、いよいよ、嘉興市との友好都市提携が実現することになりました。

友好提携の調印式は、来年1月13日。嘉興市からは周洪昌市長を初め25人が来富する予定です。会場となる富士文化センターには、多くの市民の皆さんに集まっていただき、待ちに待った調印式が行われることになっています。

嘉興市の一行は1月9日に来日し、10日から16日まで県知事への表敬訪問など多彩な交流を行います。

特に、お互い「紙の都」同士ということもあって、製紙技術者もみえ、今後の経済交流の種がまかれるはず。身近になる嘉興市、あなたも国際交流してみませんか？

(御愛読いただいた「你好嘉興市」は今回をもって終了します。新年号から新企画が始まります。お楽しみに。)